

普及現地情報

発信年月日：令和2年(2020年)6月16日
所属名：湖北農産普及課
番号：G20007
部門分類：150(野菜)
発信者名：中川、常喜

シヨウガ出芽後の栽培管理研修会



6月2日(火)に長浜市余呉地域で、シヨウガの出芽状況を確認し、今後の管理技術を習得するため生産者8名参加のもと栽培管理研修会が開催されました(市、JAの関係機関は4名参加)。

県最北部に位置する余呉地域は、中山間地域で獣害の発生が多いため、獣害を受けにくい特産品目として今年度、新たにシヨウガの栽培に取り組まれています。

4月下旬に種シヨウガ分割の後、5月上旬に定植され、ほぼ1ヶ月経過しており、順調に生育すると6月中～下旬に地上での出芽が確認できます。今回、当課からはほ場の地温測定に基づく出芽予測および出芽後の管理作業(中耕・追肥)、注意すべき病害虫とその対策について説明を行いました。

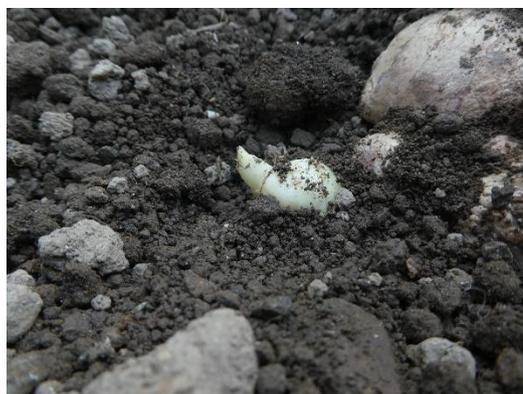
栽培者のほとんどがシヨウガ栽培は初めてであるため、「シヨウガの出芽がこんなにかかることに驚いた。」、「出芽日の目安が分かって助かる。」などの声が上がりました。

その後、栽培者の現地ほ場で出芽状況を確認したところ、地中で発根・萌芽していることが確認でき、順調に生育していることが分かりました。

当課では、今後も研修会や地温計、土壌水分計を活用した現地指導を通じてシヨウガの栽培支援を継続していきます。



シヨウガの出芽状況の確認



地中でのシヨウガ出芽の様子(6月8日時点)